

## まずは聞くこと、できていますか？

人間には耳が二つあり、口が一つしかありません。ですが、多くの人は耳より口の方が良く動きます。つまり、人の話を聞くよりも、自分が話すことの方が熱心になってしまうのです。

大切なのは「話すよりも聞く」ことです。バランスとしては、3分の2は話を聞くことに注力するのが良いとされています。

特に子どもは人の話を聞かず、自分の話したいことを話しがちです。しかし、自分の話を聞いて欲しければ、まず相手の話をよく聞くようにしなければなりません。(これは大人の社会でも同じですよ)

さて、ご家庭では子どもの話を聞くのが3分の2を占めていますか？

子どもの話に耳を傾けず、「なんでそんなこともできないの?」「こうした方がいいでしょ」「早く〇〇してよ～」と一方的に話していないでしょうか？

子どもの話すことは100%本心かどうかはわかりませんし、言い訳やウソが含まれることもあるでしょう。しかし、それも含めて話をしっかり聞いてあげる、そして信じてあげることが重要です。信じてもらえれば、自分は大切にされていると感じ、大人を信頼するようになります。

たまに、

「うちは親が忙しいから話す時間がない」

「どうせ何を言っても、信じてもらえへん(聞いてもらえへん)」

と口にする子がいます。その反動でか、塾で話したいことをマシンガンのようにずーっと話してくる子もいます。「おうちで話したいけど聞いてもらえないから、ここで話しているのかな～?」と思いながら、授業に支障のない範囲で話を聞くようにしていますが)

もし『うちの子は、自分のことを話そうとしません』とお考えの方は、そのような状況を親が作っていないかどうかを一度考えてみてください。こどもは親が大好きですし、本来は学校であったことなどをたくさん話したいのです。そうすることが精神的安定にもつながり、ひいては成績向上にも繋がります。

我が子に言うことを聞かせたいなら、まず我が子の話を聞くことから始めてみませんか。

# ひと はなし き 人の話を、しっかり聞いていますか？

みなさんは日頃、友だちやおうちの人のお話をしっかり聞いていますか。  
ひと はなし き ひと はなし き  
人の話を聞かない人は、人に話を聞いてもらえませんよ。

## みみ ふた くち ひと いみ 耳は二つで、口は一つの意味は・・・？

みなさんの顔には二つの耳と、一つの口があります。なぜ耳の方が多い  
のでしょうか？それは「自分のことばかり話すのではなく、人の話は自分  
が話す倍聞きましょう」ということなのです。

「○○くん（ちゃん）、私の言うことちっとも聞いてくれない！！」

なんてことはありませんか？そんな時は自分自身がその人の話すこと  
をしっかりと聞いているか、振り返ってみましょう。

人の話を聞かず、自分の言いたいことばかりを話す人は、人に信頼さ  
れません。自分が話すのを少し控えて、相手の話に耳を傾けるのです。

人の話を聞ける人は、人から信頼されるようになります。

自分の言うことを聞いて欲しいと思うのなら、まずは人の話をしっかりと  
聞くことから始めてみましょう。



いじん めいげん  
偉人の名言

## あたま こ しゅうかん そだ 「頭のいい子は習慣で育つ」

かわばた しんいち まんにん しどう がくいんちよう  
河端 真一 ～3万人を指導してきた学院長～

じぶん へや めだ は よ かけ  
自分の部屋の目立つところに貼って、読み返すようにしましょう。